附表１（月給分）

法人等名		事業所名	

（単位：人、円、月）

職員	常勤換算数	基準給与額(20年度下半期水準)			21年度支給額					改善額	備　考
		基準単価 A	乗数(月数) B	基準額 C=A×B	月 D	月 E	月 F	月 G	計 H=D～G	I=H−C	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
計	0.00			0	0	0	0	0	0	0	

備考　1　着色セルは、自動計算です。行が不足する場合は、計算式に注意して、適宜、追加してください。
2　「職員」欄は、適宜の記号を記載してください。なお、同一人については、各附表を通じて同じ記号としてください。
3　福祉・介護職員と他の業務を兼務する職員については、業務量等により按分し、福祉・介護職員として見なした業務に相当する金額のみを記載してください。
4　「基準給与額(20年度下半期水準)」欄は、改善の比較対象とする20年度下半期の状況を記載してください。
なお、21年度開設の事業所にあっては、交付金を使用しなかった場合の推計値を記入してください。
5　20年度下半期に在職していない職員、休職等で20年度と21年度の比較が困難な職員については、「基準給与額(20年度下半期水準)」欄で、実態に応じた調整を行い、「備考」欄にその内容を記載してください。

附表1～6 事業所集計用資料（提出不要）

附表2 （時間給分）

法人等名		事業所名	

（単位：人、円、時間）

職員	常勤換算数	基準給与額(20年度下半期水準)			21年度支給額												改善額	備考
					月分			月分			月分			月分			計		
		基準単価	時間数	基準額	単価	時間数	金額	単価	時間数	金額	単価	時間数	金額	単価	時間数	金額			
		A	B	C=A×B	d1	d2	D=d1×d2	e1	e2	E=e1×e2	f1	f2	F=f1×f2	g1	g2	G=g1×g2	H=D～G	I=H-C	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
計	0.0			0			0			0			0			0	0	0	

備考
1 着色セルは、自動計算です。行が不足する場合は、計算式に注意して、適宜、追加してください。
2 「職員」欄は、適宜の記号を記載してください。なお、同一人については、各附表を通じて同じ記号としてください。
3 福祉・介護職員と他の業務を兼務する職員については、業務量等により按分し、福祉・介護職員として見なした業務に相当する金額のみを記載してください。
4 「基準給与額(20年度下半期水準)」欄は、改善の比較対象とする20年度下半期の状況を記載してください。
なお、21年度開設の事業所にあっては、交付金を使用しなかった場合の推計値を記入してください。
5 20年度下半期に在職していない職員、休職等で20年度と21年度の比較が困難な職員については、「基準給与額(20年度下半期水準)」欄で、実態に応じた調整を行い、「備考」欄にその内容 を記載してください。

附表3 （月額手当分）

法人等名		事業所名		手当名称	

（単位:人、円、月）

職員	常勤換算数	基準給与額(20年度下半期水準)			21年度支給額					改善額	備　考
		基準単価 A	乗数(月数) B	基準額 C=A×B	月 D	月 E	月 F	月 G	計 H=D～G	I=H-C	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
				0					0	0	
計	0.00			0	0	0	0	0	0	0	

備考
1　着色セルは、自動計算です。行が不足する場合は、計算式に注意して、適宜、追加してください。
2　「職員」欄は、適宜の記号を記載してください。なお、同一人については、各附表を通じて同じ記号としてください。
3　福祉・介護職員と他の業務を兼務する職員については、業務量等により按分し、福祉・介護職員として見なした業務に相当する金額のみを記載してください。
4　「基準給与額(20年度下半期水準)」欄は、改善の比較対象とする20年度下半期の状況を記載してください。
　なお、21年度開設の事業所にあっては、助成金を使用しなかった場合の推計値を記入してください。
5　20年度下半期に在職していない職員、休職等で20年度と21年度の比較が困難な職員については、「基準給与額(20年度下半期水準)」欄で、実態に応じた調整を行い、「備考」欄にその内容を記載してください。

附表4 （実績に応じた手当分）

法人等名		事業所名		手当名称	

（単位：人、円、時間・回等）

職員	常勤換算数	基準給与額(20年度下半期水準)			21年度支給額												改善額	備考
					月分			月分			月分			月分			計		
		基準単価	時間・回数	基準額	単価	時間・回数	金額	単価	時間・回数	金額	単価	時間・回数	金額	単価	時間・回数	金額			
		A	B	C=A×B	d1	d2	D=d1×d2	e1	e2	E=e1×e2	f1	f2	F=f1×f2	g1	g2	G=g1×g2	H=D～G	I=H-C	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
				0			0			0			0			0	0	0	
計	0.00			0			0			0			0			0	0	0	

備考
1 着色セルは、自動計算です。行が不足する場合は、計算式に注意して、適宜、追加してください。
2 「職員」欄は、適宜の記号を記載してください。なお、同一人については、各附表を通じて同じ記号としてください。
3 福祉・介護職員と他の業務を兼務する職員については、業務量等により按分し、福祉・介護職員として見なした業務に相当する金額のみを記載してください。
4 「基準給与額(20年度下半期水準)」欄は、改善の比較対象とする20年度下半期の状況を記載してください。
なお、21年度開設の事業所にあっては、助成金を使用しなかった場合の推計値を記入してください。
5 20年度下半期に在職していない職員、休職等で20年度と21年度の比較が困難な職員については、「基準給与額(20年度下半期水準)」欄で、実態に応じた調整を行い、「備考」欄にその内容 を記載してください。

附表5 （賞与・一時金分）

法人等名		事業所名		支給金名称	

（単位：人、円）

職員	常勤換算数	基準給与額（20年度下半期水準）A	21年度支給額					改善額	備　考
			月 B	月 C	月 D	月 E	計 F=B～E	G=F-A	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
							0	0	
計	0.0	0	0	0	0	0	0	0	

備考　1　着色セルは、自動計算です。行が不足する場合は、計算式に注意して、適宜、追加してください。
2　「職員」欄は、適宜の記号を記載してください。なお、同一人については、各附表を通じて同じ記号としてください。
3　福祉・介護職員と他の業務を兼務する職員については、業務量等により按分し、福祉・介護職員として見なした業務に相当する金額のみを記載してください。
4　「基準給与額（20年度下半期水準）」欄は、改善の比較対象とする20年度下半期の状況を記載してください。
なお、21年度開設の事業所にあっては、助成金を使用しなかった場合の推計値を記入してください。
5　20年度下半期に在職していない職員、休職等で20年度と21年度の比較が困難な職員については、「基準給与額（20年度下半期水準）」欄で、
実態に応じた調整を行い、「備考」欄にその内容を記載してください。

附表6（法定福利費事業主負担分）

法人等名		事業所名	

（単位：円）

	基準額(20年度下半期水準)				21年度支出額				増加額	交付金充当額	備考
	児童手当拠出金 A	雇用保険料 B	労災保険料 C	計 D=A～C	児童手当拠出金 E	雇用保険料 F	労災保険料 G	計 H=E～G	I=H-D	J(≦I)	
合計				0				0	0	①	

職員	基準額(20年度下半期水準)				21年度支出額				増加額	交付金充当額	備考
	健康保険料 K	厚生年金保険料 L	介護保険料 M	計 N=K～M	健康保険料 O	厚生年金保険料 P	介護保険料 Q	計 R=O～Q	S=R-N	T(≦S)	
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
				0				0	0		
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	②	

交付金充当額 (①+②)	0

備考

1 この表は、法定福利費等の増加額に交付金を充当する場合に作成してください。助成金を充当しない場合は不要です。
2 着色セルは、自動計算です。行が不足する場合は、計算式に注意して、適宜、追加してください。
3 「職員」欄は、適宜の記号を記載してください。なお、同一人については、各附表を通じて同じ記号としてください。
4 金額は、賃金改善実施期間中の合計額を記入してください。
5 福祉・介護職員と他の業務を兼務する職員については、業務量等により按分し、福祉・介護職員として見なした業務に相当する金額のみを記載してください。
6 「基準額(20年度下半期水準)」欄は、改善の比較対象とする20年度下半期の状況を記載してください。
なお、21年度開設の事業所にあっては、交付金を使用しなかった場合の推計値を記入してください。
7 20年度下半期に在職していない職員、休職等で20年度と21年度の比較が困難な職員については、「基準給与額(20年度下半期水準)」欄で、実態に応じた調整を行い、「備考」欄にその内容を記載してください。
8 事業主負担額の「増加額」に対して交付金を充当額する金額を「助成金充当額」欄に記入してください。
必ず、増加額以下としてください。